

スナオ電気製 年間タイマー 年間動作設定変更の方法

1. はじめに

日頃より弊社の製品をご愛用頂き、誠にありがとうございます。

年間プログラム（年間動作）の内容（○月×日 パターン△）で祝日等を設定してある場合は、来年の祝日に合わせて、1年に1回、設定内容の見直しが必要になります。設定されている内容を確認し、必要に応じて再設定を行ってください。

以下例としまして、12月31日に来年1年分の見直しをする変更方法を示しますので、実際のご使用状況に合わせて設定を行ってください。なお、その際には4. 年間動作予定表を是非ご活用ください。

2. 変更方法

(1) 今年1年分の設定をA欄に読み出します。（取扱説明書「年間プログラム（年間動作）の確認」参照）

(2) 来年1年分の予定をB欄に書き出します。

A欄：今年の設定		B欄：来年の設定		違い	操作
月日	パターン	月日	パターン		
1/1	0	1/1	0	今年と来年、変わらない	—
1/2	0	1/2	0	今年と来年、変わらない	—
1/3	1			今年と来年、パターンが違う	削除 追加
		1/3	2		
—	—	1/12	1	今年は設定日でないが来年は設定日	追加
1/13	2	—	—	今年パターン2だが来年は不要	削除
...
12/31	0	12/31	0	今年と来年、変わらない	—

(3) 今年と来年で変わらない日（1/1と1/2）は設定の必要がありません。→ 変更不要

(4) 今年と来年でパターンが違う日（1/3など）や、今年に設定したが来年は設定不要な日（1/13など）は、取扱説明書「年間プログラム（年間動作）の消去」に従って設定の削除をします。
以下、同様に年末まで削除します（順不同でも可）。

<月日を削除する操作方法>

現状の設定内容で変更が必要な月日のプログラム一部消去を行います。

- ①「項目」キーを押して『年間』の位置を点灯させます。
- ②「▲」キーまたは「▼」キーで、削除する月日が設定されているチャンネルを選択してください。
（製品の型番が、SSC-7362S/SSC-7362P、SSC-364S/SSC-364P、SSC-362S/SSC-362Pの場合に選択する必要があります。）
- ③「表示」キーを押し、削除したい月日を表示させます。（1/3なら01. 03）
- ④「▷」キーを押すと、『パターン』の位置に『0～9』と『E』を交互に点滅します。
（上記例1/3なら『1』と『E』）
- ⑤「登録」キーを押すと表示していた月日が消去され、次に設定されている月日が表示されます。
（上記例なら01. 13）但し、他に月日が設定されていなければ、何も表示されません。

⑥上記②～⑤（②でチャンネルの選択、③で月日の選択、④～⑤で削除）を繰り返し、年末までの不要な月日の削除が終わったら「項目」キーを何回か押して、『項目』の位置を消して現在の時刻を表示させます。（もし途中で操作を間違えてしまった場合は、「項目」キーを何回か押して、再度①から操作やり直してください。最終的に不要な月日が消えていればOKです。）

(5) 今年と来年でパターンが違う日（1/3など）や、今年には設定していないが来年は設定する日（1/12など）は、取扱説明書「年間プログラム（年間動作）の設定」に従って設定の追加をします。以下、同様に年末まで追加します（順不同でも可）。

<月日を追加する操作方法>

年間動作の追加を行います。

- ①「項目」キーを押して『年間』の位置を点灯させます（表示が01. 01 0となっています）。
- ②「▲」キーまたは「▼」キーで、月日を設定するチャンネルを選択してください。
（製品の型番が、SSC-7362S/SSC-7362P、SSC-364S/SSC-364P、SSC-362S/SSC-362Pの場合に選択する必要があります。）
- ③「▷」キーを押し、『月』を点滅させ、「▲」キーまたは「▼」キーで設定させたい月を表示させます（上記例1/3なら『01』）。次に「▷」キーを押し、『日』を点滅させ、同様に日を表示します（上記例1/3なら『03』）。更に、「▷」キーを押し、『パターン』を点滅させ、同様に使用するパターンを表示します（上記例1/3なら『2』）。最後に、「登録」キーを押して設定を確定させます。

<注>・「登録」キーを押さなければ設定は確定されません。

- ・もし途中で操作を間違えてしまった場合は、「項目」キーを何回か押して、①からやり直してください。
- ・もし間違えた内容で登録してしまった場合には、再度（4）項の「月日を削除する操作方法」を参照して、間違えた設定を削除してから再度設定してください。
- ・各パターンの設定方法については、取扱説明書を参照してください。

④続けて設定する場合は②～③の操作を繰り返してください。設定が完了した場合は「項目」キーを何回か押して、『項目』の位置を消して現在の時刻を表示させます。

(6) 取扱説明書「年間プログラム（年間動作）の確認」に従って、登録に誤りが無いか確認します。

<設定内容を確認する操作方法>

- ①「項目」キーを押して『年間』の位置を点灯させます。
- ②「▲」キーまたは「▼」キーで、確認するチャンネルを選択してください。
（製品の型番が、SSC-7362S/SSC-7362P、SSC-364S/SSC-364P、SSC-362S/SSC-362Pの場合に選択する必要があります。）
- ③「表示」キーを押して今年の不要な設定が削除されたかどうか、また、来年の設定が正しく登録されているかどうかを確認してください。間違いがあったら、再度設定の削除または追加を行ってください。
- ④「項目」キーを押して、『項目』の位置を消して現在の時刻を表示させて完了です。

3. 今年（2014年）と来年（2015年）の祝日一覧

祝日	今年（2014年）				来年（2015年）				変更
	月日	曜日	振替休日	曜日	月日	曜日	振替休日	曜日	
元日	1/1	水			1/1	木			—
会社休日	1/2	木			1/2	金			—
会社休日	1/3	金			1/3	土			—
成人の日	1/13	月							削除
					1/12	月			追加
建国記念の日	2/11	火			2/11	水			—
春分の日	3/21	金			3/21	土			—
昭和の日	4/29	火			4/29	水			—
憲法記念日	5/3	土			5/3	日			—
みどりの日	5/4	日			5/4	月			—
こどもの日	5/5	月			5/5	火			—
振替休日	5/6	火			5/6	水			—
海の日	7/21	月							削除
					7/20	月			追加
敬老の日	9/15	月							削除
					9/21	月			追加
国民の祝日					9/22	火			追加
秋分の日	9/23	火			9/23	水			—
体育の日	10/13	月							削除
					10/12	月			追加
文化の日	11/3	月			11/3	火			—
勤労感謝の日	11/23	日			11/23	月			—
	11/24	月							削除
天皇誕生日	12/23	火			12/23	水			—
会社休日	12/30	火			12/30	水			—
会社休日	12/31	水			12/31	木			—

